

NOK、創立 85 周年を機にワークユニフォームを刷新

CIに基づくグループ統一デザインを導入、佐藤可士和氏が監修

NOK 株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：鶴 正雄、以下「NOK」）は、2026年7月9日（木）に創立 85 周年を迎えたことを機に、生産現場や研究拠点などで着用するワークユニフォームを約 40 年ぶりに刷新します。

新ユニフォームは、クリエイティブディレクターの佐藤可士和氏（SAMURAI）監修のもと、コーポレートアイデンティティ（CI）を反映し、グループ全体で統一のデザインとしました。本年 10 月以降、国内事業場より順次着用を開始する予定です。今回の刷新を通じて、従業員の安全性・快適性の向上を図るとともに、グループの一体感を高めてまいります。



コーポレートカラーであるソリッドネイビーを基調としたワークユニフォーム一式。

上着・パンツ、ポロシャツ、キャップ、つなぎなどのアイテムを展開。

NOK グループは、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発と、高品質での大量・安定生産を強みとし、「Essential Core Manufacturing — 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を実践してきました。自動車をはじめとするさまざまな産業に貢献する技術・製品を通じて、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。

今回の刷新では、従業員がより安全かつ快適に働けるワークユニフォームの実現を目指しました。新ユニフォームの開発にあたり、「着用者の安全を守ること」「製品品質に影響を与えないこと」「機能性・快適性を高めること」の 3 点を優先事項として据え、国内全拠点を対象とした 4,300 通を超えるアンケート回答の収集や、延べ 170 人への対面ヒアリングにより、従業員の意見を反映しました。また、国内全生産拠点での試着会を実施し、安全品質部門による検証を重ねて、最適なアイテムおよび仕様を決定しました。さらに、CIを体現したデザインとすることで、グループとしての一体感を高めることも目指しています。

<新ユニフォームの特長>

- ・CIに基づいたシンプルかつスマートなデザイン

佐藤可士和氏監修のもと、作業時の安全性と利便性の最適化を図りつつ、流行や性別・年齢を問わないシンプルかつスマートなデザインを採用しました。

- ・多様な現場に対応する仕様

多様化する労働環境に柔軟に適應するため、パーツの仕様を細やかに決定するとともに、アイテム展開を拡充しました。

- ・優れた動作性と快適性

スポーツパターンから生まれた立体裁断と、軽量で伸縮性・速乾性・通気性に配慮した素材を採用。暑さや寒さにも対応でき、現場での動きやすさと快適さを追求しています。

■ ユニフォーム制作体制

- ・デザイン監修：佐藤可士和（SAMURAI）

- ・ユニフォーム制作：株式会社ユニコ

- ・デザイナー：岡義英

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 コーポレートアフェアーズ・コーポレートコミュニケーションズ

TEL：03 - 5405 - 6372 Mail：mb_nok_corporate_affairs@jp.nokgrp.com

■ NOKグループについて

NOK グループは「Essential Core Manufacturing — 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。14 の国と地域に所在する約 37,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。